

平成21年度 西大寺高校図書課「西高30選」図書目録

下記の50冊の中から30冊を読破しましょう。

1	青春	初級	1	「No.6」 あさのあつこ／講談社 2013年の未来都市“NO.6”。人類の理想を実現した街で、2歳の時から最高ランクのエリートとして育てられた紫苑は、12歳の誕生日の夜、「ネズミ」と名乗る少年に出会ってから運命が急転回。どうしてあの夜、ぼくは窓を開けてしまったんだろう？
		初級	2	「ガールズ・ブルー」 あさのあつこ／文春文庫 「あたしたちの前には長い時間がある。でも、今しか愛せないものもある」・・・落ちこぼれ高校生3人の夏が始まった。レットルを貼られながらもそんなお構いなしに、自分自身を受け入れ愛する心が眩しい！
		初級	3	「一瞬の風になれ」 佐藤多佳子／講談社 春野台高校陸上部。とくに強豪でもないこの部に入部した二人のスプリンター。ひたすらに走る、そのことが次第に二人を変え、そして、部を変える一。思わず胸が熱くなる、とびきりの陸上青春小説。
		初級	4	「檸檬のころ」 豊島ミホ／幻冬舎 初恋、友情、失恋、部活、学際、進路、受験、状況…。山と田んぼに囲まれた、田舎の高校を舞台に誰もが通ってきた「あの頃」を描く。かつこ悪くて、情けなくて、でもかけがえのない青春の瞬間！
		初級	5	「永遠の出口」 森絵都／集英社 誕生日をめぐる小さな事件。黒魔女のように恐ろしい担任との戦い。こてんぱんに砕け散った高校での初恋…。どこにでもいる普通の少女、紀子の小学校3年生から高校3年生の9年間を描いたどこか懐かしい青春小説。
		上級	6	「竜馬がゆく」 司馬遼太郎／文芸文庫 幕末の風雲児、坂本竜馬の劇的な生涯を中心に、同世代をひたむきに生きた若者たちの群像を描く歴史小説。
2	生きる	初級	7	「夏の庭」 湯本香樹実／新潮文庫 人が死ぬところを見ようと、生きる屍のような一人の老人を「観察」し始めた少年たち。好奇心は日ごと高まるけれど、不思議と老人は元気になっていくようだ。いつしか少年たちの「観察」は老人との深い交流へと姿を変え始め
		初級	8	「カラフル」 森絵都／理論社 罪深く死んだ「ぼく」は本当ならもう、罰として輪廻から外される運命にあるのだけれど、神様の抽選にあたり、もう一回チャンスを与えられる。そして「ぼく」は下界で「小林真」の身体に乗り移り、その人として暮らすことに
		中級	9	「その日のまえに」 重松清／文芸春秋 昨日までの暮らしが、明日からも続くはずだった。それを不意に断ち切る、愛する人の死…。男女が出会い、夫婦になり、家族を作って…一生幸せなのか。生と死、幸せの意味を見つめる連作短編集。
		中級	10	「東京バンドワゴン」 小路幸也／集英社文庫 下町にある「東京バンドワゴン」は明治時代から続く、喫茶店を併設した古書店。そこには風変わりな4世代12人の家族、堀田家が住んでいる。この家族が巻き込まれる珍事件や様々な騒動・・・ラブ&ピースの精神でどう切り抜
		中級	11	「高瀬舟」 森鷗外／新潮文庫・角川文庫・岩波文庫・集英社文庫・文春文庫 京都から高瀬川を下る舟の中で、第殺しの罪で遠島になる喜助が護送の同心に身の上を語る。彼はなぜ弟を殺したのか？
		上級	12	「こころ」 夏目漱石／新潮文庫・集英社文庫 親友を裏切った恋人を得たが、親友が自殺したために罪悪感に苦しみ、自らも死を選ぶ、孤独な明治の知識人の内面をえぐる秀作。
3	恋	初級	13	「おいしいコーヒーのいれ方」 村山由佳／集英社文庫 高3を迎える春、勝利はいどこで美術教師のかれん、その弟で中2になる丈と共に暮らすようになった。やがて勝利は美しいかれんに強く心を惹かれていく。だが、かれんには誰にも言えない哀しい秘密があった。それを知ってしまった勝利の心も揺れて・・・
		初級	14	「fair」 名木田恵子／金の星社 名門校に通う絵垂の閉塞的な日々を破ったのは同級生との再会だった。たった5日間の家出・・・完全な自由の中で新しい出会いをきっかけに、決して忘れられない絵垂の中に流れる何かが確かに変わった・・・
		中級	15	「夜は短し歩けよ乙女」 森見登美彦／角川書店 私はなるべく彼女の目にとまるように心がけてきた。夜の町に、神社の古本市に、学園祭に、彼女の姿を追い求め待ち伏せしていた。「あ！先輩、奇遇ですねえ」・・・彼女は「先輩」の想いには気付かない。二人を待ち受けるのは数々の珍事件、そして運命の大逆転！？
		特上	16	「たけくらべ」 樋口一葉／新潮文庫・角川文庫・集英社文庫 東京の下町を舞台に、少年少女のあわくほかない恋をえがいた作品。美登利と信如の恋が、夏祭りから初冬までの季節の移りかわりと、下町独特の人間模様の中にえがかれている。
4	ホラーミステリー	初級	17	「しやばげ」 畠中恵／新潮社 江戸の有数の薬種問屋の一粒種・一郎は、めっぼう体が弱く外出もままならない。愉快で不思議な大江戸人情推理帳。
		初級	18	「告白」 湊かなえ／双葉社 「愛美は事故で死んだものではありません。このクラスの生徒に殺されたのです」 我が子を亡くした女性教師が、HRで犯人である少年を指し示す…。様々な視点からの告白により事件の真相が解き明かされていく。
		初級	19	「ネバーランド」 恩田陸／集英社 年末の7日間を誰もいない男子寮で過ごすことになった4人はひとつだけ嘘を混ぜるというルールのもと「懺悔」を始める。それをきっかけに起きる事件、目を追うごとに深まる謎・・・やがてそれぞれが隠していた「秘密」が明らかになっていく。
		中級	20	「さまよう刃」 東野圭吾／角川文庫 長峰の一人娘の死体が荒川から発見された。謎の密告電話によって犯人を知った長峰は突き動かされるように復讐に乗り出した。事件は予想外の結末を迎える。
		中級	21	「地獄変」 芥川龍之介／新潮文庫 舞い狂う火の粉と黒煙の中で、黒髪を乱して悶え苦しむ美女。自らの芸術のために傲慢な天才絵師が求めたものの、そして失ったものとは・・・
		中級	22	「重力ピエロ」 伊坂幸太郎／新潮社 連続放火事件の現場美に残された謎のグラフィティアート。無意味な言葉の羅列とに見える落書きは、一体何を意味するのか・・・
		上級	23	「巷説百物語」 京極夏彦／角川書店 時は江戸。巷の闇の色は濃い。その闇を縫うように、あやかしたちの姿がほのかに立ちのぼる。いつの世も、不可解な事件は後を絶つことがない。

5	友情	初級	24	「川の光」 松浦寿輝／中央公論新社 平和な川の暮らしは失われた。暗黒化工事で棲みかを追われたターター一家が、新天地を求めていざ上流へ。ネズミ一家の冒険が始まる！
		中級	25	「青が散る」 宮本輝／文春文庫 療平は、新設大学の二期生として、デニス部の創立に参加する。炎天下でのコートづくり、部員同士の友情と敵意、勝利への貪欲な欲望と「王道」、そして夏子との運命的な出会い。青春の光あふれる鮮やかさ、荒々しいほどの野心、そして戸惑いと切なさ、白球を追う若者たちの群像を描いた宮本輝の代表作。
		中級	26	「霞町物語」 浅田次郎／講談社文庫 あのころ僕は大学受験を控えた高校生で、それでも恋に遊びにと、輝かしい人生を精一杯生きていた。
6	ファンタジー・SF	初級	27	「ペギー・スー」 セルジュ・プリュソロ／角川書店 地球上でただひとり「見える者」の姿が見えるペギー・スー。お化けの嫌がらせを受ける毎日。そんなある日引越した町で奇妙な事件が起こった。フランスファンタジーです。
		初級	28	「獣の奏者」 上橋菜穂子／講談社 獣ノ医師の母と暮らすエリン。ある事件の責任を問われ、母が処刑され、孤児となったエリンは山中で天を駆ける王獣と出会う。その姿に魅了され、王獣の獣医師になると決心するエリンだったが、そのことがやがて王国の運命を左右する立場にエリンを立たせることに…。
		中級	29	「夢十夜」 夏目漱石／集英社ほか 「死んだら、埋めてください。大きな真珠貝で穴を掘って」そう言い残して逝った女の墓の傍で、男は百年待った…。不可思議な幻を紡ぐ。夢にまつわる不思議な短編集。
		中級	30	「図書館戦争」 有川浩／メディアワークス 正義の味方、図書館を駆ける！！図書館の自由が侵されるとき、我々はあくまで団結して図書館を守るのだ。——公序良俗を乱し人権を侵害する表現を取り締まる法律として『メディア良化法』が成立・施行された現代。超法規的検閲に対抗するため、図書館は立ち上がる。
		中級	31	「パーティミアス」 ジョナサン・ストラウド／理論社 魔法修行中のナサニエルはベテラン妖霊のパーティミアスを呼び出した。その目的はエリート魔法使いに復習するため「サマルカンドの秘宝」を盗み出すということ。
		中級	32	「プレイブ・ストーリー」 宮部みゆき／角川書店 不意に持ち上がった両親の離婚話。これまでの平穏な生活を取り戻すべく、亘はビルの扉から広大な異世界へと旅立った！
7	感動	初級	33	「超・ハーモニー」 魚住直子／講談社 有名中学に入学したもののついていけない。さらには両親からのプレッシャー……。響は家庭に息苦しさを感じていた。そんな時7年前に家出した兄が「女」になって帰ってきた！！
		初級	34	「つめたいよるに」 江國香織／新潮社 愛人の死の翌日、一人の少年と巡り合った女の子の不思議な一日を描く「デューク」他21編の短編集。
		初級	35	「ハッピーバースデー」 青木和雄／金の星社 「おまえ、生まれてこなきゃよかったな」11歳の誕生日、母親と兄の一言からあすかは声をなくしてしまう。祖父の愛と自然の中で回復し、あすかは強く変わっていく。そんなあすかを待ち受けていたものは……。そして家族
		初級	36	「がけつづちナース」 山内梨香／飛鳥新社 自分が乳がんになるまでは、病気を他人事だった。でも今の私は、患者さんの痛みを知ることができる。がんになっても移転していても…がけつづちでも私は生きている！！
		初級	37	「失はれる物語」 乙一／角川文庫 目覚めた私は事故によって全身不随……。五感のすべても奪われていた。残ったのは右腕の皮膚感覚のみ。ピアニストの妻は腕を鍵盤に見立てて日々の想いを伝えることを思いつく。表題作のほか短編7作が収録されている。
		中級	38	「鉄道員」 浅田次郎／集英社 廃線が決まったローカル線の終着駅にたたずむ老駅長。娘を亡くした日も、妻を亡くした日も男は駅に立ち続け、勤め上げた半世紀の歲月。
		上級	39	「塩狩峠」 三浦綾子／新潮文庫 大勢の乗客の命を救うため、雪の塩狩峠で自らの命を犠牲にして事故を防いだ若き鉄道員の愛と信仰に貫かれた生
8	悩み	初級	40	「西の魔女が死んだ」 梨木香歩／新潮社 中学に進んでもまもなく、どうしても学校に足が向かなくなった少女まいが、西の魔女、大好きな祖母！のもとで過ごしたひと月のお話。何事も自分で決めるのが魔女修行の肝心かなめ。
		中級	41	「坊っちゃん」 夏目漱石／集英社文庫 学校を卒業したばかりの正義感あふれる「坊っちゃん」が、四国の中学校の数学教師として赴任した。先輩の「赤シャツ」や「野だいこ」など、偽善的な俗物教師たちを相手に大騒動を繰り広げる。
		中級	42	「赤ひげ診療譚」 山本周五郎／新潮文庫 幕府の御番医というエリート道の道を歩むべく長崎遊学から戻った保本登は、小石川養生所の通称「赤ひげ」の元、医員見習勤務を命ぜられる。はじめは頑固で独裁的な彼に反発する登だったが、貧しい患者の治療に打ち込む赤ひげの姿に次第に惹かれてゆく。
		中級	43	「5年3組リョウタ組」 石田衣良／角川書店 中道良太25歳。教師だって男子なのだ！茶髪に骸骨のネックレスの熱血先生が名門公立小学校を舞台に縦横無尽の大活躍！
		上級	44	「赤ひげ診療譚」 山本周五郎／新潮文庫 その筆記は「恥の多い生涯を送ってきました」という言葉で始まっていた。子供の頃から本心を隠して周囲の人たちの意に沿うような言動を取ってきた男は、流されて生きていく。著者が自らの生涯の終わりに臨んでの内的真実のすべてを描いた小説。
9	現代	初級	45	「戦争」 Q・サカマキ／小学館 パレスチナ、ハイチ、スリランカ、コソボ、アフガニスタン、リベリア、イラク。今も世界のどこかが、戦場になっている。世界の戦地の最前線で、死線をさまよう人々を捉えたカメラのレンズが、家族の苦しみ、叫びを切り取っ
		中級	46	「ルポ貧困大国アメリカ」 堤未果／岩波新書 貧困層は最貧困層へ、中流の人々も尋常ならぬペースで貧困層へと転落していく。急激に進む二極化の足下で今何が起きているのか。弱者を食いものに一部の富者が潤ってゆくという世界構造の中で、それでもあきらめず、この流れに抵抗しようとする人々の「新しい戦略」とは何か…。
		中級	47	「みずものがたり」 福岡伸一／ダイヤモンド社 加速する温暖化と気候変動。水はどうなる？物質としての水の不思議から、身近な水問題まで、7つの視点で水と向き合う。
		上級	48	「生物と無生物のあいだ」 福岡伸一／講談社現代新書 生命とは流れ行く分子の旋みにすぎない！「生命とはなにか」という問いに、いま分子生物学はどう答えるのか
#	えほん	初級	49	「つみきのいえ」 加藤久仁生／白泉社 ほとんどの建物が水没した土地で、独り暮らしのおじいさん。ある日落し物をさがしに水中へ潜った彼が見たものは…。
		初級	50	「すごい空のみつけかた」 武田康男／草思社 気象写真の第一人者が、30年以上の撮影歴の中で探し求めてやっと出会えた美しい空や、偶然に出会った想像を絶する空の写真。その現象の起こる理由は？そしてどうやったら見ることができるのか。